

2014年3月24日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市菅野2-14-14-206
Tel/fax 047-323-3640
携帯 090-6310-3294
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログが新しくなりました
http://jcp-shimizu.sblo.jp

日本共産党市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No. 7 0



2月予算議会開かれる

保育園など民営化し大型プロジェクトに

2月予算議会は2月17日、市長の「施政方針」演説にはじまり、3月24日まで開かれました。代表質疑では「施政方針」に対する問題点を指摘。反対討論、そして5人全員の一般質問でも市政を正しました。

来年度の予算でどんな点に反対したのか、主なものをお知らせします。

＊市長直轄の「経営改革室」設置に反対。費用対効果を試算し利益の上がない施設は民営化や廃止をする計画でそのスピードアップをはかるもの。

＊保育園の民営化に反対。指定管理委託している8園のうち、4園をコスト削減を理由に1年後に完全民営化。残りの園も民営化の検討始める。

＊大型プロジェクトに反対。JR武蔵野線周辺調査。新駅設置に40億円、周辺の街づくりで100億円を超える事業。市民への周知、意識調査もまったく行われていない。

＊道の駅整備事業に調査料。事業規模も明らかになっておらず、市民への周知、市民の意識調査も

ほとんどされていないなかですめている。

＊文化会館プロムナードでイルミネーション。540万円の予算。たった1カ月樹木にイルミネーションをつけるというもの。市民生活に緊急性があるとは思えない。

＊保護者負担の給食費の値上げに反対。消費税率の引き上げにより、保護者負担が1食あたり、幼稚園と小学校で7円、中学校は9円（総額2億850万円）に対し、市の負担は1円（700万円）。

＊国民健康保険特別会計に反対。加入世帯のうち85%が年間所得300万円未満で圧倒的に低所得世帯。1年以上の滞納世帯は24%。厳しい制裁をし減免実績は1件。差し押さえ徴収も厳しくなっている。さらに27年度は値上げも検討。

一般質問で空き家対策 国府台病院の充実を質問

3月19日の一般質問では、「空き家対策」「国府台病院の診療・救急体制の充実、北側道路拡幅の問題」「成田空港発着飛行機の騒音問題」を取り上げました。

▽空き家対策108年に初めて議会で取り上げてから、条例が制定され対策が進んでいます。充分に活用できる空き家の対策をすすめるよう要望。

▽国府台病院対策1住民や患者さんへのアンケートをもとに、産婦人科・小児科の診療再開、救急体制の充実を、病院に要望してほしい。北側道路拡幅は新年度予算がついた。沿線住民の声もよく聞いてほしいと要望。

▽航空機騒音の問題1真間、東菅野の住民からの苦情により質問。横田基地があることにより、千葉県内を迂回しなければならぬ。県内の協議会で国へ要望。党は基地撤去のために全力をあげる。



宮久保6丁目の土地（手前が道路、垣根の向こう側が敷地）

市民から寄付の土地 特養ホームと公園に

「特養ホームと市民農園に」と市民から寄付された宮久保と下貝塚の土地は、総務常任委員会での金子議員の質疑に「役所内から特養ホームと公園建設の活用案が出され、境界画定のための予算がついた」と答弁がありました。特養待機者ゼロの会がこれまでの署名活動や懇談などで市を動かしつつあります。

さらなら原発いちかわパレード 「みこし」に風船、250人が集う



思い思いのプラカードをかかげて

3月8日午後、不二女子高校体育館をお借りして、「さらなら原発いちかわパレード」が開かれ、250人が参加し、本八幡駅までパレードし沿道の市民にアピールしました。

東日本大震災、福島原発事故から3年がたちますが、いまだ復興した、復興しているとはいえない状況です。このいちかわパレードも3回目。資金の残金は被災地に募金をするというところで、今回はじめて集会賛同者、賛同金を募集し、200人を超える皆さんからの募金が集まりました。また、実行委員会には、千葉商大の学生も参加、被災地へのボランティア活動を続けています。学生たちです。集会でも発言。また、当日は岩手県大槌町から仕入れた「あゆ最中」を「つくだに」など販売し地元にご貢献したいという意欲あふれていました。

た、実行委員会には、千葉商大の学生も参加、被災地へのボランティア活動を続けています。学生たちです。集会でも発言。また、当日は岩手県大槌町から仕入れた「あゆ最中」を「つくだに」など販売し地元にご貢献したいという意欲あふれていました。

【無料法律相談の日程】

月1回、市役所控室で、無料法律相談（ひとり30分）を行っています。午後2時から5時まで。予約が必要です。ご連絡ください。

- 5月2日（金） 高橋高子弁護士
- 6月6日（金） 岩橋進吾弁護士
- 7月4日（金） 安井飛鳥弁護士
- 8月1日（金） 加藤寛之弁護士

【予約・連絡先】

日本共産党控室 または各議員へ
047-334-1111
内線 4591、4592



国分川調節池 洪水対策を強化

昨年10月の台風26号による被害をつけた東国分地域。写真上は国分川調節池から水があふれんばかりの写真。中央にあるのは東国分中学校。国分川調節池は、時間雨量50ミリ、最大規模158ミリを想定

定して工事をしていきますが、台風26号はそれを大幅に超えるものでした。それによって、床下浸水などの被害がでています。その対策として3月7日に真間川改修事務所が地元住民への説明会（写真下）を行いました。土地が低い場所には盛土をするが50ミリ対応よりも高くするなど。住民からは「総合治水対策を」「土のうを保管する場所の確保を」「洪水などいち早く知らせる体制を」など要望が出されました。

《主な活動報告 2～3月》

☆2月22日 新婦人市川支部大会

新婦人支部大会がひらかれました。支部委員の私が公民館等公共施設の値上げが1年見送られたが反対署名活動に取り組むこと、保育園などの民営化をすすめ、大型プロジェクトをすすめようとしていることなど市政報告しました。

☆3月9日 じゅんさい池で「梅まつり」

第33回目の「梅まつり」がひらかれました。毎年、中国分自治会を中心に実行委員会を組み取り組んでいます。当日も多くの住民の皆さんが参加し、終日イベントや野立てなどを楽しみました。



☆3月12日 3.13重税反対行動

全国で取り組まれる3.13重税反対行動市川浦安集会在市民会館で開かれました。集会後は市川税務署までデモ行進して、確定申告書を集団で提出しました。「消費税増税中止」「景気回復を」「中小企業には仕事と資金を回せ」「社会保障を切り捨てるな」のスローガンのもとに、集まりました。



☆3月15日 市川市母親大会を開催

今回の母親大会は学習会がメイン。弁護士の藤原真由美さんが「わたしたちは戦争への道を許さない」と憲法改悪をゆるなさいたたかいを報告しました。